第413回昭和医科大学学士会例会

（薬学部会主催）

2025 年 12 月 13 日（土）8：55～15：05

昭和医科大学 1 号館 7 階講堂

1）ご自分の体調をチェックした上で，ご参加ください.
2）演者・聴講者・スタッフのマスク着用は各自の判断にお任せします.
3）換気のために，会場内のドアや窓を一部開けますことをご了承ください.

【開会の辞】　昭和医科大学学士会　副会長　原　俊太郎　薬学部長

Ⅰ．9：00～10：00　座長　薬学研究科毒物学分野　准教授　芦野　隆

1. 高血糖誘発性血管内皮機能障害に対する *Stachybotrys microspora* triprenyl phenol-44D（SMTP-44D）の有効性および機序の検討（学位甲）
薬学研究科薬理学分野　城野　詩織

2. ランソプラゾールおよびオメプラゾールによる CYP2C19 阻害を介した EET 産生抑制作用（学位甲）
薬学研究科薬理学分野　小林　莉紗

3. 呼吸鎖機能と解糖系、AMPK シグナル共役機構の癌細胞生存能における重要性と臨床応用の可能性（学位甲）
薬学研究科腫瘍細胞生物学分野　内田　桃子

4. レゴラフェニブを投与した大腸がん患者における多形紅斑とインターロイキン12受容体（*IL12R)B2* 及びレチノイン酸受容体関連オーファン受容体(*ROR)C* の遺伝子多型（学位甲）
薬学研究科がんゲノム医療薬学分野　李　建宇

＜休憩＞

Ⅱ．10：05～11：05　座長　薬学研究科がんゲノム医療薬学分野　教授　藤田　健一

5. 日本における若年性認知症が離職に与える影響：健康保険請求データを用いたマッチド・コホートデータベース研究（学位甲）
薬学研究科薬物動態学分野　住友　健太

6. クロピドグレル服用外来患者に対するCYP2C19遺伝子型に応じた薬局薬剤師の介入（学位甲）

薬学研究科薬物動態学分野　黒田　綾

7. 新規多孔質マイクロニードルアレイパッチを用いた間質液中バンコマイシン濃度モニタリング法の開発（学位甲）

薬学研究科薬物動態学分野　寺内　丈

8. 自己免疫疾患患者におけるグルココルチコイド誘発高血糖に対する経口糖尿病治療薬とインスリン療法の比較（学位甲）

薬学研究科薬物動態学分野　上野慎一郎

＜休憩＞

Ⅲ．11：10～12：10　座長　薬学研究科天然医薬治療学分野　准教授　髙山　建人

9. アモキサピン中毒における血漿タンパク結合を介した毒性動態学的相互作用の評価（学位甲）

薬学研究科毒物学分野　岡本　祥史

10. メタンフェタミンのトキシコキネティクス解析-投与量と動態プロファイルの比較-（学位甲）

薬学研究科毒物学分野　石田　美智

11. カフェインは市販薬に含まれる中枢神経抑制剤による依存性を増強する（学位甲）

薬学研究科毒物学分野　平田　彩

12. 電子スピン共鳴および化学発光法を用いた市販グリセリン中の過酸化水素の定量（学位甲）

薬学研究科生体分析化学分野　塩田剛太郎

＜休憩＞

Ⅳ．13：00～14：00　座長　薬学研究科病院薬剤学分野　准教授　百　賢二

13. 薬剤師と患者の性別不一致は性別特異的疾患に関する服薬指導に影響を及ぼすか？（学位甲）

薬学研究科社会薬学分野　野見　真人

14. 川崎病患児のアセチルサリチル酸ミニタブレットの退院後の服薬実態調査（学位甲）

薬学研究科臨床研究開発学分野　芹澤　風香

15. 急性非代償性心不全患者のループ利尿薬減量に関連する因子と
心不全基本治療薬の開始方法の検討（学位甲）

薬学研究科薬物治療学分野　花澤　聖

16. 抗菌薬適正使用に対する認知度と意識に関する研究（学位甲）

薬学研究科衛生薬学分野　下平　智秀

＜休憩＞

Ⅴ. 14：05～15：05　座長　薬学研究科薬物治療学分野　教授　向後　麻里

17. 医療機関におけるカルバペネム系使用に関連する因子の探索:
DPCデータベースを用いた解析（学位乙）

薬学研究科感染制御薬学分野　山口　梢

18. カペシタビン投与患者における手足症候群発症の関連因子に関する後方視的コホート研究
（学位乙）

薬学研究科病院薬剤学分野　山口　芽衣

19. リアルワールドデータを用いた成人ADHD患者における治療中断に関する研究（学位乙）

薬学研究科病院薬剤学分野　米澤　夏里

20. 本邦における急性人工関節周囲感染症の治療パターンに関する記述分析（学位乙）

薬学研究科病院薬剤学分野　染谷　梨沙

15：05　【閉会の辞】　野部　浩司　薬学研究科長

※ 学位論文内容発表：発表12分 - 質疑応答3分

1鈴	発表時間終了2分前	10分経過時
2鈴	発表時間終了、質疑応答開始	12分経過時
3鈴	質疑応答時間終了、持ち時間終了	15分経過時

※ 一般演題：発表8分 - 質疑応答2分

1鈴	発表時間終了1分前	7分経過時
2鈴	発表時間終了、質疑応答開始	8分経過時
3鈴	質疑応答時間終了、持ち時間終了	10分経過時